

参議院議員 そのだ修光の 主な実績をご紹介します

介護報酬 2回連続プラス改定に尽力!

介護報酬改定率の推移



そのだ修光

ごあいさつ
仲間と力を合わせて介護現場の声を国会に届けることに尽力し、過去2回の介護報酬改定において、平成30年度プラス0.54%、令和3年度プラス0.70%の改定を実現させました。

新型コロナウイルス感染症対策においては、リスクの高い高齢者の命を守ると同時に、医療逼迫を防ぎ国民の安心を守るという使命から、すべての介護従事者への慰労金、かかりまし経費・施設内療養費補助、高齢者と介護従事者のワクチン同時優先接種、ICT補助金補助率アップ等を実現させました。

政府は介護職の処遇改善を重要公約の一つにしています。そのだ修光は昨年、全国50力以上の地域の皆様とオンライン意見交換会を開催し、意見を集約して、公平な処遇改善となるように政府に要望書を手交しました。介護職の負担の重さに見合った採用と定着に真に効果があるような水準額を、実際に支給できる仕組みにするべく、通常予算、補正予算の組み上げに向けて常に働きかけを行なっております。

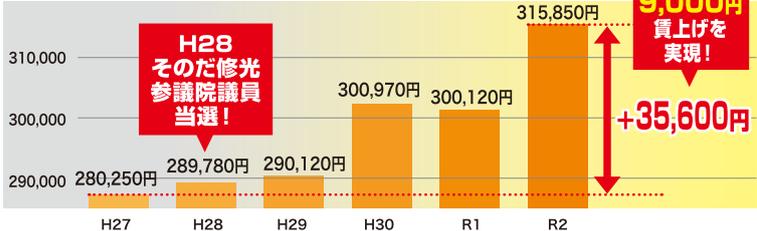
皆様と力を合わせ、共に介護・福祉の未来を創りあげることが私の力の源泉であり喜びです。

今後ともご指導のほど、よろしくお願ひ申し上げます。

恒久的な処遇改善

出典:厚生労働省「介護事業実態調査(介護従事者処遇状況等調査)」

●介護職員の平均給与と額等(月給の者)、職種別、勤務形態別(処遇改善加算(I)~(V)を取得している事業所)



令和元年特定処遇改善加算設立時、令和3年介護報酬改定時、岸田政権公約等における介護従事者の処遇改善時などにおいて
多職種への柔軟な運用を実現!

**養護・軽費・ケアハウスの職員の
給与改善の道が開けました!**
給与改善のための地方交付税の措置が決定!

さらに
現在対象から外れている居宅のケアマネ職員などの
処遇改善の実現に向けて働きかけ!

介護現場でのコロナ対策

リスクの高い高齢者の命を守ると同時に、医療逼迫を防ぎ国民の安心を守るために

令和2年度第2次補正予算
新型コロナウイルス感染症交付金(介護分)



すべての介護・
高齢者福祉の従事者への
新型コロナ慰労金 **5万円**
(最大20万円)

介護報酬の
コロナ特例補助金 **0.1%相当**
実質延長

高齢者と介護従事者の
ワクチン同時優先接種

- マスク・アルコール・手袋の支給
- 再就職準備金貸付事業の拡充
- 高齢者施設等における検査体制の強化

かかりまし経費・
施設内療養費補助

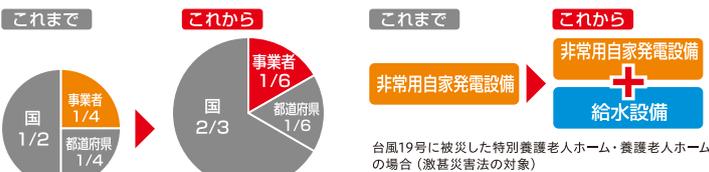
- ICT補助金補助率アップ
- 施設内療養費 15万円
- 介護報酬の適用特例

災害対策

災害被災地への迅速な支援に尽力!

北海道台風10号、西日本豪雨災害、北海道胆振東部地震被害、令和元年台風被害などへの迅速な対応

地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金を活用し、高齢者施設等の
非常用自家発電・給水設備整備事業・水害対策強化事業 **補助率アップ**



地域医療介護総合確保基金

令和2年度予算にて、
メニューが大幅に充実しました!

介護分 公費 **824億円** 確保

- 大規模修繕・耐震化整備.....1定員あたり 112.8万円
- 介護職員の宿舎施設整備.....1宿舎あたり 1/3補助率
- 看取り環境整備推進.....1定員あたり 42万円
- ロボット・センサー・ICTの導入支援拡充.....1施設あたり 350万円

介護人材対策分 公費 **124億円** 確保

- 参入促進
- 資質の向上
- 労働環境等の改善
- 離島・中山間地域などを支援

外国人材

- 技能実習介護、留学生介護、特定技能介護の制度の実現
- 日本メコン地域諸国友好議連で、ベトナム首相に人材確保で直談判

人材確保

- 介護職の社会的評価を高め、介護職を目指す人を増やす努力を続けることを前提に、人材確保の観点から介護福祉士の国家試験義務化の先送り
- ロシアで開催されたIPU137(列国議会同盟)に日本代表団長として参加、北朝鮮問題を会議の緊急課題として提案
議長声明に「あらゆる核実験を最も強い言葉で非難」という文言を追加、国際社会に北朝鮮の脅威の理解を促進

外交

社会福祉法人

- 社会福祉法人の実情を伝え、価値を伝える活動
- 会計監査基準の引き下げを阻止

鹿児島

- 鹿児島の首長、地方自治体の議員、市民からの要望に基づき、鹿児島を応援するために随時対応

自民党政務調査会 奄美振興特別委員会の 事務局長を拝命しました!

この度、自民党政務調査会 奄美振興特別委員会の事務局長を拝命しました。1月25日に初めて開催された委員会では、そのだ修光が司会をつとめ、2022年度の奄美振興関係当初予算案について関係各省庁からの報告のち、様々な分野での活発な意見交換がなされました。そのだ修光は、「奄美はまだまだ政治の場で守っていかねばならない」と訴えました。今後も令和6年度の法延長に向け、先頭立って皆様と一緒に、奄美をお支えてまいります。



1月25日、初開催された委員会

LINEにご登録いただき、
そのだ修光の後援会活動へ
ご参加をお願いいたします。

お手持ちのスマートフォンで
下記のQRコードを読み込んで下さい!

